

澤石由記夫医師 出版記念講演会

# 小児神経科医の軌跡 ～希望を求めて～

参加費  
無料

小児神経科医として子どもたち、家族と真摯に向き合い、寄り添い続けている澤石先生の心温まるエッセイが出版されました。

是非、多くの方に読んでいただきたいです。

この度、出版を記念して澤石先生の講演会を企画しました。この機会に是非、多くの方に澤石先生の思いを聞いていただけたら嬉しく思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

軌跡  
希望を求めて  
小児神経科医の

2025.12.5出版

Amazon・楽天・Yahooショッピングなどで販売中



4月25日 土  
13:30 - 15:30

会場 秋田市中心市民サービスセンター  
(センタース) 洋室4  
(秋田市山王一丁目1番1号 秋田市役所3階)

定員 80名 (先着順)

対象者 子どもの発達や支援に関心がある方  
(専門職の有無は問いません)

参加費 無料

お申し込み ①WEBフォーム  
②メール ③電話 のいずれか

\*申し込みは、お一人ずつお願いします

【mail】  
chiaki2762@gmail.com

☎ 090-7331-4806



講師：澤石由記夫 先生

秋田大学医学部卒。

小児科専門医、小児神経専門医、てんかん専門医。

秋田大学医学部准教授を経て、

2010年秋田県立医療療育センター副センター長へ。

同センター長を務め2024年春に定年。

以降も同センターに小児科医として勤務。

大学生時代から40年間以上、一貫し秋田県の障害児とかかわり続けている。

本の紹介 (幻冬舎より)

自閉症、脳性麻痺、てんかん.....様々な障害に苦しむ子どもたちと、家族の想いに向き合ってきた小児神経科医。共に悩み、どんな時も前向きに歩んだ医師と家族の軌跡。

学生時代に障害児と出会い、小児神経科医を志した著者は、秋田で子どもと家族に寄り添い続けてきた。

2010年から約12年にわたり新聞に連載した80編のエッセイには、現場での出会いと別れが刻まれている。

子どもを支える家族の思いや苦悩、医師としての迷いや成長を通じて、「命と生きる権利」を守ることの重さを問いかける一冊。



\*主催：あきたペアレント・トレーニング勉強会 (担当者：小原千明)